

## 施工後の止水栓調整のお願い

### 不具合事例

吐水量が少ない、湯が出ない、  
温度調節がしにくい。

対象：水栓金具全般

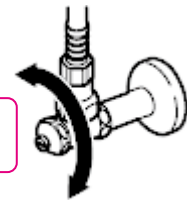


なぜ？

### 原因

水栓設置後に止水栓を  
ほとんど開けられていないためです。

調節していない



これで解決

### 必ず実施

#### <重要>

湯水の止水栓を確実に開けていただき、  
吐水量の調節をお願いします。

#### 洗面所用シングル水栓の施工説明書抜粋

⑤ 止水栓は開いていますか？

止水栓で流量を調節する。

#### 最適流量の目安

※レバーハンドルを水側全開・湯側全開にして各流量が6~7L/分程度になるように止水栓で調節してください。

- 8Lバケツの場合：約1分10秒で満水
- 洗面ボウルの場合：約2分30秒で満水（オーバーフロー）



#### 壁付サーモの施工説明書抜粋

1. 温度調節ハンドルを下（水側）いっぱい回し、切替ハンドルを下に回す。

※TMHG44型の場合は、切替ハンドルを上いっぱい回してください。シャワーから水が出ます。

2. 流量が15L/分程度（洗面器一杯にするのに約15秒弱）になるように水側止水栓で調節する。  
時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

3. 安全ボタンを押しながら、温度調節ハンドルを上（湯側）いっぱい回し、2.と同じように湯側止水栓で流量を調節する。

